

「釧路・北大通再開発スペシャル鼎談企画」

新マンション発表を機に、市長・商工会理事との鼎談を発信

釧路市の中心市街地である北大通に2018年夏、釧路では約10年ぶりとなる新築分譲マンションが販売されます。同地区の再開発事業は、釧路市北大通3丁目の分譲マンション、4丁目の有料老人ホーム棟で構成されています。3丁目の分譲マンションの管理・販売を担うのは、東京の不動産会社「フージャースコーポレーション」であり、同社は地方都市の再開発に積極的に関わっています。

地方都市の中心市街地再開発に取り組む同社の姿勢を、読者や市民に伝える場が必要との考えから、同社は今回の新築分譲マンション販売に際し、釧路市の蝦名市長、釧路商工会議所の川村専務理事との鼎談を行い、その内容を発信することを希望しました。

フージャースコーポレーションの小川社長は、釧路が大好きでこれまで何度も訪れていること、地元市民の中心市街地再開発に対する思いが熱いことが、今回の事業へ参加する大きな動機であることを鼎談で話されました。

地方都市の中心市街地の空洞化という問題は全国共通していますが、民間の力を活用しながら「まちなか」居住の魅力を広げていこうという同社のメッセージは、鼎談紙面を通して地域に強く伝わったようです。

北海道新聞への企画紙面掲載と並行して、優先客向けにモデルルームもオープンし、地元釧路市や根室管内からを中心として上層階への問合せも予想以上に好調の出だしとなりました。地域の新たなランドマークの誕生に、鼎談を通して地元市民の理解が深まった事例となったようです。

(釧路支社営業部 伊東達也)

(2018年6月14日 朝刊 釧根版 全15段)

POINT!

* マンションを新発表する際のPRなど、北海道新聞で地域に根ざした発信をすることが可能です。

◆お問い合わせ／北海道新聞社営業局 (TEL011-210-5713) または 各支社営業部へ (2018.7)

* ウェブサイトにバックナンバー掲載中！【道新 営業局】で検索！ (http://adv.hokkaido-np.co.jp/)